



2021年4月16日

各位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証第一部)
問合せ先 管理本部長 下舞 毅
(TEL. 0996-68-1140)

2021年3月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり2021年3月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	753	58.8%	8.0%	25.7%
F P D分野	499	39.0%	54.0%	69.8%
その他分野	27	2.2%	△49.8%	306.0%
合計	1,280	100.0%	18.8%	42.2%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	2020/4	2020/5	2020/6	2020/7	2020/8	2020/9
半導体分野	624	607	599	581	579	590
F P D分野	322	291	251	262	205	189
その他分野	4	4	5	4	6	8
合計	951	903	856	848	791	788

区分	2020/10	2020/11	2020/12	2021/1	2021/2	2021/3
半導体分野	639	589	654	696	697	753
F P D分野	176	195	205	225	324	499
その他分野	49	41	23	88	55	27
合計	864	826	883	1,010	1,077	1,280

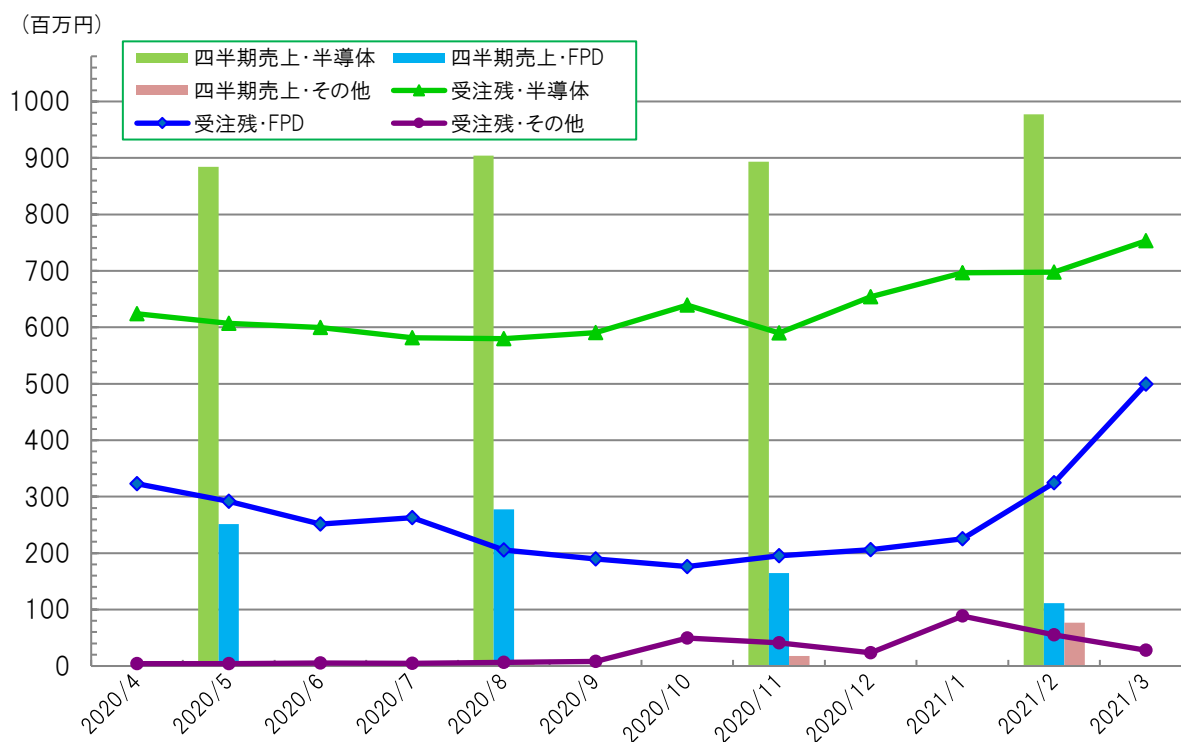
3. 月次受注残高の概況

2021年3月末の受注残高は、半導体分野においては、先月に続き検収は高水準でありながら、一部に数ヶ月分のまとめ発注など、さらに強い受注があったことから、対前月増減率は8.0%増、対前年同月増減率では25.7%増の753百万円となりました。FPD分野においては、市場環境の回復に加え消耗品のまとまった受注が出るなど、高水準で推移したことから、対前月増減率は54.0%増、対前年同月増減率では69.8%増の499百万円となりました。その他分野においては、出荷検収が好調に推移し、対前月増減率49.8%減の27百万円となりました。これらの結果、2021年3月末の受注残高は、対前月増減率18.8%増、対前年同月増減率42.2%増の1,280百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、半導体分野につきましては、ロジック向けの投資が拡大するなど市場環境は過去最高水準にあり、当社の受注についても多少の山谷はありながらも好調に推移する見通しです。また、新規顧客からの量産受注も始まっており、中長期的に拡大が続く見通しを持っております。FPD分野では、市場環境が回復傾向にあります。当社におきましても従来顧客に加え新規顧客からの受注効果も出始めており、しばらくは好調な受注が予想されます。その他分野におきましては、引き続き生産能力を活用した受注活動を行ってまいります。

以上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

注2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。